

GLOBAL MIND

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL GROUP

大阪国際大学 (OIU)
OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY

大阪国際女子大学 (OIUW)
OSAKA INTERNATIONAL UNIVERSITY FOR WOMEN

大阪国際女子短期大学 (OICW)
OSAKA INTERNATIONAL COLLEGE FOR WOMEN

大阪国際 滝井高等学校 大阪国際 大和田高等学校

大阪国際 大和田中学校 大阪国際 大和田幼稚園

大阪国際 滝井幼稚園

発行/学校法人大阪国際学園広報室 〒570守口市藤田町6-21-57 TEL 06(902)0787(代) FAX 06(902)8961

阪神大震災

施設は幸い軽微

教職員・学生の被災甚大

学園に義援金活動、ボランティアの輪広がる

1月17日(火)早朝の阪神大震災(兵庫県南部地震)は、5,500人近くの死者、3万4,000人以上の負傷者、家屋損壊18万棟という甚大な被害をもたらす大惨事となった。本学園も建物の一部破損、書架・ロッカーの倒壊などの被害が出たものの、幸い校舎や設備等の被害は軽微だった。しかし、この阪神地域を中心とする震災地には、教職員や学生多数が居住しており、まずその安否確認が急がれた。本部や大学ごとに対策本部を設けて確認を急いだがはかどらず、心配はつづいた。結局、教職員・学生全員が無事とわかりまずは安堵したもの、家屋焼失や全半壊などで教職員約20人、学生・生徒約50人が避難生活などに追いやられた。



傾いたビルがいまにもアーケードを押しつぶしそう(神戸・東灘区)



倒壊建物を除去して懸命の救出活動

学園本部では地震発生後直ちに「兵庫県南部地震災害対策本部」(本部長・三木正伸理事長代行)が、また大阪国際大学に「震災対策本部」(本部長・市村眞一副学長)、女子大・短大「教職員・学生・受験生救済対策本部」(本部長・三木正伸学長)をそれぞれ設置。学生課をはじめとして各部署総動員体制が敷かれ、学生、教職員の安否の確認、被災状況の調査・把握に努めた。

状況把握に手間取ったが日を追うにつれて惨状が明るみになり、兵庫県下を中心に教職員約50名、学生・生徒約400名が激震地に居住し、人的被害が心配された。家族に犠牲者が出たり、一部負傷者が出たものの全員が無事。それでも家屋の焼失や全半壊で教職員約20名、学生・生徒約50名が自宅を捨てて不便な避難生活に入った。

学園では、これら著しい被災者に救済策を講じ、避難場所として学園施設の提供(学生寮、研修会館等)やホテル

893円を集めた。大和田中・高校生徒会は、登校時に校門前で募金活動を行い、その額は生徒・教職員合わせて247,816円になった。一方、女子大・短大の対策本部でも募金を行い、法人本部事務局・学園ボランティア推進本部も合わせ422,347円が集まった。集められた義援金延べ約240万円余(3月6日現在)は新聞社や日本赤十字社等に寄託された。また、女子大・短大友会では衣類や文房具、生活用品などの救済物資を被災した学生に配布したほか、現地に郵送。大和田中・高では教職員や生徒・保護者に救済物資を募って毛布や衣類を贈り届けた。短大家政科・国際文化学科では卒業謝恩会を自粛して取り止めた。

さらに、被災した本学教職員への見舞金を支給する特別な措置がとられた。国際大学友会では被災した在学生向けに、募金活動を続けている。また、カナダの北ブリティッシュ・コロンビア大学など海外の提携校からも数多くの震災見舞いが届けられている。

義援金活動の詳細

- | | | | |
|---|---|--|--|
| <p>国際大</p> <p>主体：学友会</p> <p>期間：1月23日～27日</p> <p>方法：学友会室に窓口設置、授業終了時間に教室に出張窓口も</p> <p>金額：193,015円(教職員協力あり)</p> | <p>女子大・短大</p> <p>主体：阪神大震災による教職員・学生等救済対策本部</p> <p>期間：1月30日～2月3日</p> <p>方法：募金箱を学科主任に委託するなど学内9か所に設置</p> <p>金額：422,347円(一部学生の協力あり) (法人本部事務局・学園ボランティア推進本部分含む)</p> | <p>滝井高校</p> <p>主体：生徒会</p> <p>期間：1月23日～26日</p> <p>方法：募金箱を校内・職員室などに設置</p> <p>金額：157,315円(教職員13名、893円)</p> | <p>大和田中・高等学校</p> <p>主体：生徒会</p> <p>期間：1月25日～28日</p> <p>方法：朝、登校時に募金箱を持って立つ</p> <p>金額：247,816円(教職員も協力)</p> |
|---|---|--|--|

女子大・短大卒業生・学友会、卒業記念品代の大半を

(詳細2面)

入試対応などに全力



本部棟9階の理事長室。書類が投げ出されて足の踏み場がなかった。

ところで、地震は大学にとって定期試験、さらに入学試験をむかえた時期に発生。そこで、被災学生や本学志願者に対する救済策とその通知等の対応に追われた。国際大では予定の神戸試験会場を中止し、一般一次試験は福山会場、二次試験は岡山会場に変更した。女子大・短大の一般入試では、急きょ岡上に臨時試験会場を設け160名あまりが受験した。さらに女子大II期試験の地方会場を新設、短大の特別入試(3月1日)の実施を決

定し、それにもない本学のほかに岡山会場を設置した。併せて被災者の新入生には被災状況に応じ奨学金の給付

(入学金、授業料)及び授業料の延納、分納、貸与の特別の措置がとられることになった。在学生に対しては被災のため定期試験を受けられなかった学生については、別途新たに試験日を設定し対応することになったほか、授業料が期日までに納入できない場合は状況に応じて奨学金の給付及び貸与、延納、分納に関して特別の措置を講じ勉学の継続が可能になるよう配慮された。これら受験生・在学生に向けた震災対応は朝日・毎日・読売・産経新聞各紙に6度に渡って掲載、周知徹底に努めた。

被災地の復興はまだ遠く、人々の心の傷はいえない。そんな中にも、被災者に光明を与え続けて感動を呼んでいるのが若者たちを中心とする多様なボランティア活動。詳細は定かでないが、本学の学生もきつと数多く混ざっていることだろう。

女子大・短大友会では全学生にボランティアをダイレクトメールで呼びかけたところ、電話やFAXで続々と反応があり、登録者を数次にわたって現地に派遣する組織的な取り組みを行っている(3月6日現在12回)。また、女子大・短大フットボール部は、クラブの方針である社会的活動の一環として被災地へ向かい、壊れた家屋からの荷物運び出しや配給物の運搬、高齢者の足がわりになるなどのボランティア活動を行っている。他に個人的にも何らかの形で自分のできる救済活動をしている者は多いと思われる。

この度の阪神大震災により被災された教職員、学生・生徒等本人や親族、及び卒業生ら広く学園関係者の皆様方に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。そして一日も早い回復、復旧を心よりお祈り申し上げます。



昨年8月四條阪市で、市史に残る歴史秘話を題材に、市民劇「マルチリヨ(殉教)」が上演された。この脚本(共作)・演出を手がけたのは大和田中・高の

四條阪市の秘話の市民劇「マルチリヨ」の脚本・演出 演劇への情熱が強まる



大阪国際大和田高 奥村和巳教諭

英語教諭で演劇部顧問の奥村和巳さん。指導歴約40年、大阪府高校演劇連盟委員長を務めたこともある奥村教諭に学内外での活躍ぶりをうかがった。

「それはずばらしいですね。そして最近では「マルチリヨ」に携わられた訳ですね。奥村 ええ、高校演劇時代の知人、吉浦さん(四條阪北高教諭)

「いつ頃から演劇に興味を持たれたのでしょうか。奥村教諭(以下奥村) 学生時代から興味はありましたが、実際に関わりを持ったのは教師になつて演劇部の顧問をするようになってからです。

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学

- 1. 30 後期試験(～2/14)
- 2. 15 集中講義期間(～24)
- 2. 20 後期追試(～22)
- 2. 21 平成6年度課外講座(スキー)(～24)
- 2. 25 オーストラリア英語研修旅行(～3/17)
- セントルイス・コミュニティ・カレッジ英語研修(～3/30)
- 2. 26 平成6年度学生部主催スキー講習会(～3/2)
- 3. 24 卒業証書学位記授与式
- 4. 4 入学宣誓式、英語能力テスト
- 4. 5 新入生・在学生オリエンテーション(含健康診断)(～7)
- 4. 10 新入生フレッシュマンキャンプ(～12)
- 4. 13 前期授業開始

大阪国際女子大学・短大

- 2. 14 後期追・再試験(～17)
- 2. 米・豪語学研修(2/4～3/6)
- 豪フームステイ研修(2/12～3/4)
- 人間健康科学科海外研修(2/18～3/7)
- 3. 14 卒業証書・学位記授与式(大学)
- 3. 15 卒業証書授与式(短大)
- 4. 1 新入生登壇日
- 4. 3 入学宣誓式、学生会紹介・クラブ紹介
- 4. 4 新入生・在学生オリエンテーション(～6)
- 4. 5 就職ガイダンス(～6)
- 4. 7 新入生学外オリエンテーション(～8)
- 4. 10 前期開講
- 4. 業種・職種研究会
- 4. 自宅外通学者対象ガイダンス

大阪国際滝井高等学校

- 2. 27 卒業式
- 3. 1 1・2年学年末考査(～6)
- 3. 23 終業式
- 4. 7 新入生登校
- 4. 8 入学式
- 4. 10 始業式
- 1年オリエンテーション(～11)
- 4. 18 1・2年基礎力テスト
- 4. 27 1・2年遠足
- 3年進路研修(～28)

大阪国際大和田高等学校

- 2. 4 中3卒業試験(～7)
- 2. 25 卒業式
- 3. 1 OJ学年末考査(～6)
- 3. 2 OJ学年末考査(～6)
- 3. 18 中2海外研修(～29)
- 3. 20 終業式
- 4. 7 入学式・始業式
- 4. 24 カナダ研修(～5/12)

大阪国際大和田幼稚園

- 2. 22 参観日(年少)、生活発表会(年長)
- 3. 1 身長・体重測定
- 3. 17 保育修了式
- 3. 20 終業式
- 4. 8 始業式・入園式



大阪国際大経営情報学部教授 庄林二三雄

「京都映画産業論」インベシジョンへの挑戦 啓文社(3,800円)

日本に映画が入ってきたのは、明治29年と言われる。翌30年には京都にも、フランスのリユミエール兄弟製作の「シネマトグラフ」が留学生によって持ち帰られ、やがてこれが日本映画の父・牧野省三の登場へと続く。

現在も京都の撮影所では、時代劇やヤクザ映画が製作されているが、もはやかつての隆盛は見られない。

「ス・デイズ」(アルフレッド・ユーン原作)を、映画化される前に翻訳し、関西芸術座でも上演されたことがあります。私は英語を教えておりますし、これからは英語作品の翻訳・脚色に今

まで以上に力を入れていきたいと思っております。昭和30年大阪外国語大学英語学科卒。府立四條阪高校教諭等を歴任。平成5年大阪国際大和田・高校へ。

功績やエピソード披露 山本淳先生を偲ぶ会 卒業生ら200人が集う



山本淳教授の功績、人柄を印象づけた「偲ぶ会」

平成6年10月4日に急逝された女子大人間科学部の山本淳教授(家政学部教授兼任)のありし日を「偲ぶ会」が12月10日、5号館で催された。家政学部主催・人間科学部後援で開かれたが、会場には両学部に限らず卒業生やかつての同僚ら約200人が集まった。

近藤教授を偲んで 幼教音楽コース 演奏会を開く

12月16日、第3回OICW幼児教育科音楽コース演奏会が奥田メモリアルホールで開催され、一般客を含む約550人が集まった。第1部では電子オルガン・ピアノの演奏、そして第2部・3部では、平成6年3月に急逝された近藤慎男教授を偲んで、教授の作曲された「小さな5つの歌」「秋風のうた」などを、学生たちが思いを込めて歌い上げた。

この本には写真がたくさん入っており、ページをめくるだけでもスチール写真やプロマイド等が目にとび込んで、映画を見たような気分になさてくれる。

撫子会が京都観光 滝井高同窓会・撫子会では、10月23日(日)、日帰りの親睦旅行を行った。今回は、京都の永観堂などを訪ねるコース。帝国高等女子学校の卒業生が30人、帝国女子高等学校の卒業生も30人、教職員が12人参加。

「三窓会」に改称 大和田高同窓会 大和田高同窓会では9月25日に定例総会が開かれ、役員改選、新名称などが承認された。

森田久美子(敬称略) 税の作文コンクール 大和田中の川上さんら3人が入賞

資格取得者紹介 (敬称略) 国内旅行業務取扱主任者試験合格者

大和田中の川上さんら3人が入賞

入賞したのは川上陽子さん、写真星加理恵さん、門真税務署管内納税貯蓄組合連合会賞、福崎里絵さん、門真税務署管内納税貯蓄組合連合会賞、川上さんは門真税務署管内からの応募作646点中最高賞を受賞した。

入賞したのは川上陽子さん、写真星加理恵さん、門真税務署管内納税貯蓄組合連合会賞、福崎里絵さん、門真税務署管内納税貯蓄組合連合会賞、川上さんは門真税務署管内からの応募作646点中最高賞を受賞した。

卒業式

晴れやかに1,528人巣立つ(3大学)

総勢2,388人

喜びと自信の門出

国際大

国際大の第4回卒業証書・学位記授与は、3月24日、大講義室で行われた。卒業生は経営情報学部生266人。うち5人は中国と台湾からの留学生。帰国して母国での就職が決まっている者、日本で就職する者、国際大の大学院へ進む者と道は様々だが、活躍が期待される。そして大学院の一期生も7人卒業した。

女子大

た。学長式辞では「阪神大震災を契機に、『心の豊かさ』の重要性を再認識した。新世紀を目前に、本学で育まれたマインドと実行力とで新しい世界を築いてくれるものと確信する」と語られ、卒業生代表謝辞の後、学歌「新鮮な旅人」を斉唱して閉式した。また、夕方には校友会主催で卒業記念パーティーが大坂タミナルホテルで開かれ、イベントなどで学生・教職員一緒に盛況であった。

女子大では3月14日、奥田メモリアルホールで平成6年度卒業証書・学位記授与式が執り行われた。人間科学部への移行により最終年度の卒業生を送り出すこととなった家政学部では、食物学科52人、被服学科50人、児童学科52人が卒業。卒業論文も全力投球で仕上げ、充実した学園生活を胸にこの晴れの日を迎えた全

最後の家政学部154人も

学生一人一人に対し、三木学長の手から卒業証書が手渡された。

短大

短大では翌15日、奥田メモリアルホールで卒業証書授与式

滝井高校 大和田中・高校

滝井高バレー部に特功労賞



滝井高校でも、希望を胸に卒業(2月27日、体育館)

滝井高校は卒業授与式が2月27日、体育館で行われ46人が卒業。大和田中・高校は2月25日に奥田メモリアルホールで行い、中学62人・高校319人が卒業した。両校では、皆勤賞や学業優秀者、クラブや生徒会活動で活躍した生徒などに表彰状が授与された。また、昨年の春の高校バレー全国優

大和田幼稚園

大和田幼稚園では3月17日に保育修了式が行われ、63人の園児が、保護者や教諭らの祝福を受け巣立った。

阪神大震災の被災者へ 義援金100万円 女子大・短大の卒業生と学友会

3月6日、女子大・短大の平成6年度卒業生一同と学友会は、朝日新聞大阪厚生文化事業団に阪神大震災の義援金として、100万円を届けた。この100万円は、今年度卒業する学生たち(1255人)の卒業記念品代の大半で、従来は植樹や時計、絵画などの形で大学に寄贈してきたのだが、学友会が卒業生に対



「少しでも役立ちたい」と卒業生一同の思いを込めた義援金を託す

人間万事塞翁馬

女子大・短大 学長 三木 正伸

本学で4年間立派に学問を修められ、卒業研究も見事に完成され、ここに卒業される154名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。家政学部として最後の

終わりが大切です。中でも「終わりよければすべてよし」といわれるほど最後の役割は重要で、主役に当たる人は一番最後に登場しその会を締めくくります。

る、大変な幸せ者と言つて良いのではないだろうか。また皆さんは二つの貴重な体験もされました。一つは大学名称の変更です。帝国女子大から大阪国際女子大に変わりました。もう一つは入学した時は奥田省吾先生、そして卒業時は私と二人の学長から祝辞を受けられたことです。もしかすれば皆さんは、他の人達には得られないような幸運を手

皆さんは家政学部の主役として今登場していると言えましょう。したがって、この様に考えますと、皆さんは家政学部を締めくくる大役を演じることが出来

中にも、悪いことも起こるが、生れてこられたのかも知れません。しかし、中国の古事に「人間万事塞翁馬」という諺があります。それは人間一生の間には良いことも、悪いことも起こるが、

いつどんな時に起こるか予測出来ないことである。その都度喜びすぎたり、悲しがつて落ち込んだりしないようにとの比喩であります。幸運を授かっているからといっていつも良いことばかり起るとは限りません。思う様に行かないことが起ったときはこの諺を思い出して必ずおとずれの幸せを信じつつ前進し続け下さい。

ご冥福を祈り哀悼の意を表したいと思つています。そして、「人間万事塞翁馬」だ、必ず幸運がおとずれると信じて復興に力を傾注していただけたらと願つています。皆さんも自分の幸運を信じつつ手にしているこの幸運を決して逃さないように細心の注意を配り、どんな難局にも必ず巡り合う幸せを信じて積極的に立ち向かっていかれ、新しい社会で存分に活躍されることを祈り卒業の祝辞とさせていただきます。

本年1月17日午前5時46分、兵庫県南部地震が阪神間と淡路島北部を襲いました。被災された方々や被災者に関わりのある皆様に心からお見舞い申し上げます。亡くなられた方には心から



女子家政学部のトリを飾る卒業生たちに三木学長がはなむけの言葉を贈った(3月14日、奥田メモリアルホール)

家政学部 成果あげた30年の歴史に華

家政学部の歴史～年表

西暦	年号	月日	家政学部の動き
1965	昭和40年	4.1	帝国女子大学開設。家政学部家政学科(定員40人)。学長・奥田政三
1966	昭和41年	4.1	食物学科設置(定員40人)
1968	昭和43年	4.1	食物学科に栄養士課程設置
		4.30	図書館竣工
1969	昭和44年	3.15	帝国女子大学第1回卒業式(卒業生29人)
		4.1	被服学科設置(定員40人)
		5.-	同窓会発足
1972	昭和47年	4.1	児童学科設置(定員40人、家政学科の募集停止)
1975	昭和50年	3.31	家政学科廃止
1978	昭和53年	7.1	女子大・短大の学舎、高校と分離
1979	昭和54年	2.1	女子大・短大内に書店開店
1980	昭和55年	7.1	女子大・短大の「学報」創刊
1982	昭和57年	4.27	女子大・短大の栄養・食物相談室スタート(市民に公開のコンピュータによる食事診断)
1983	昭和58年	4.1	女子大・短大に奥田省吾就任
1984	昭和59年	5.12	女子大・短大の食堂、改装オープン
1985	昭和60年	4.1	カリキュラム改定「社会の多様な要請に応えることができる家政学部」へ
1987	昭和62年	4.1	女子大・短大副学長に三木正伸就任
1992	平成4年	4.1	校名変更～帝国女子大学から大阪国際女子大学に人間科学部を設置家政学部募集停止
1994	平成6年	6.1	女子大・短大に三木正伸就任
1995	平成7年	3.14	最後の卒業生を送り出す



家政学部の教学や研究実績を礎に、人間科学部が誕生。そしてこの新旧両学部の橋渡しの役の重責を担った家政学部最後の卒業生を送り出して、伝統の学部は一応姿を消した。彼女たちは学部最終卒業生として「有終の美」を飾ろうと勉学、卒論の仕上げにと懸念に励み、さわやかに去っていった。

昭和40年帝国女子大学(家政学部)が開設され30年が経過した。短大の基盤の上に「健全な社会人であり同時に良き家庭人である」女性の育成を

情報国際化時代に対応 「人間科学部」につながる



家政学部発足当時(昭和40年)の調理室



昭和55年の大学祭では地域の子供たちをモデルにファッションショーとチャリティバザール。被服学科全学生がオリジナル作品を発表した。



児童学科の学生が中心となってきた児童文化研究部「スイミー」。人形劇で子供達に喜ばれてきた(昭和51年撮影)

目標にスタートした家政学部。昭和47年には児童学科が増設され、食物学科、被服学科と併せて3学科となり現在に至った。

そして、一層の成長と時代の多様なニーズにこたえるべく昭和60年度には新たな教育理念のもと、「家庭を守る女子教育」という内に向かうイメージの強かった家政学部に教養クラス実学性を持たせ、社会に開かれた家政学部へと大きく脱皮。国際化・情報化社会で活躍できる女性の育成を目指してきた。これが、現在の人間科学部につながる。

新設された人間科学部は「帝国女子大学」1回生として入学し、「大阪国際女子大学」として卒業することになる。これは平成元年、学園創立60周年記念式典において学園全体のアイデンティティ再構築を宣言し、平成4年、その一環として「大阪国際女子大学」と改称するなど各学校名を「大阪国際」に統一するとともに、同年家政学部を改組し人間科学部を設置した時期



数多くの栄養士・管理栄養士が巣立っていった食物学科(写真は平成6年度卒業生)

被服学科 卒業中間発表会は泊まり込みで。(美杉ヒレツジ、平成6年8月29日～30日)

創造力に富んだメルヘンがたくさん生まれたい機関紙「ちんぷいぶい」も児童学科廃止で休刊...

「児童学科」では幼稚園、小学校教員の免許が取得でき、児童教育専攻では五月に教育実習、7月には教員採用試験に向けたスケジュールをこなし、そして卒論、就職活動が本格化する。最近は大大学院進学希望者も出てきたとか。2月の卒論発表を経て晴れて巣立って行く卒業生として、後に続く直接の後輩がいらないなど表面的には一抹の寂しさを感ずるかもしれない。しかし学部名こそ消えるが新旧両学部の橋渡し役を担った記念すべき卒業生であり、そのことに誇りを抱きつつ大きく翔き、実社会での彼女達の活躍を期待したい。

また、「被服学科」では産業が素材としての繊維から衣料(アパレル)産業へと変化していく中、消費者の動向など総合的な企画能力が求められる時代となり、この社会情勢にこたえるための材料の性質、試験、加工、構成などの基礎教育に加え、企画活動の実践を講義や演習を通じて実践的に取り組んできた。4つのゼミではお互い夏休みには合同合宿を行ったり、実験・調査活動等も学科の特質を十分生かした内容のものであった。

ところで伝統ある家政学部の最終卒業生は、この4年間のどのようなキャンパスライフを過ごして来たのだろうか? 「食物学科」では栄養士、教員免許等の資格取得を目指し、これを目的に入学してきた学生も多い。入学時の目的意識がはっきりしており、専門性を重視した講義、演習に力を注いできた。昨年の夏には、休み・土日を返上しての卒業論文の仕上げに最終卒業生としての意気込みが感じられた。

に重なる。ところで伝統ある家政学部の最終卒業生は、この4年間のどのようなキャンパスライフを過ごして来たのだろうか? 「食物学科」では栄養士、教員免許等の資格取得を目指し、これを目的に入学してきた学生も多い。入学時の目的意識がはっきりしており、専門性を重視した講義、演習に力を注いできた。昨年の夏には、休み・土日を返上しての卒業論文の仕上げに最終卒業生としての意気込みが感じられた。

GLOBAL MIND

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL GROUP

号外

この頁は、大阪国際大学
学友会が作成しました。

編集/大阪国際大学 学友会本部 〒573-01 枚方市杉3-50-1 TEL 0720(58)0859

〈文・編集・写真〉

大井隆弘・藤原 哲・日置剛志

突撃!! 教授の晩ごはん

岡本幸治教授邸 (京都洛北)

毎週同じ時間に会って、最低でも6ヶ月、長ければ4年間以上顔を合わせている……そんな恋人同士のような間柄とは裏腹に、学生と大学教授との関係は概して希薄なものである。

こんな笑い話がある。学期末試験の時に初めて講義室に行った学生が、担当教授の名前が判らず周りの学生に聞いたところ、周りも知らなかったため、その時自分の横を通った初老の試験監督にたずね



講義中の岡本幸治教授

た。するとその試験監督は、質問に答えずに逆に一言「君は私の顔を見たことないのかね」(みなさん分かりましたか?説明はしませんよ)。

でも、彼らの姿が現代の普通の大学生像なのかもしれない。一昔前の国家を担うエリートを育てるための大学とは違い、今の大学はまるで工場と同じ製品を大量生産するかのごとく、学生を社会に送り出している。

今このレポートをお届けできるのも、岡本教授に大学の祭の打ち上げの席で「家に遊びに来ないか」とありがたい言葉をかけて頂き、学友会メンバーの僕たちが遠慮もなくお宅にお邪魔させてもらったからである。

しかし、OIUは例えるなら小さな工房のような大学である。熟練工のような先生方は、ひとつひとつ手作業で作るを育てて下さっている。

岡本教授は外書講読やゼミに加え「日本政治論」と「アジア政治I」の講義を担当されており、政経学部学部長の後、現在は学生部長に就任されていらつしやるので、学生の間では四学年を通して広く知られている。しかし、講義中に自分の家族の事をあれこれと話される先生などいないから、僕らが岡本教授について知っていることは、先生が

昭和十一年生まれだということだけだった(著書の最後に書いてあるから)。

そんな僕たちを玄関先で出迎えてくれたのは、ちゃんちゃんこを着た先生と礼儀正しい奥様とかわいい小学生だった。「お孫さんですか」とたずねると、「子供だよ」とさうらり先生がおっしゃった時は、予想外の展開に面食らったが、奥に進むうちに先生が四十五歳で結婚して小学生のお子さんが三人いらつしやるお話を聞いて、先生の若々しさの理由が分かった気がした。

奥様が次々と出して下さる料理は、手の込んだ豪華な家庭料理で、僕らはお腹一杯いただきながら先生の学生時代の話からOIUに來られるまでのいきさつを聞いた。特に、応援団の時に資金集めにダンスパティーを企画して失敗した話は、ビールを吹き出すほど面白いものだった。

岡本教授は、大学を卒業後三井物産に就職するが、三年間でサラリーマン生活を辞め山寺で座禅を組んでいた経歴がある。その時期、先生の心の中には「海の中で光は届いていないが、水面には近づけず沈

んでいる」ような気持ちが広がっていた、とおっしゃっていた。

就職活動を控えた僕たちも同じような不安感を持って学生生活を送っている。そんな時、心の葛藤を乗り越えられたきた先生の先輩がいるほど心強いことはない。「なんとかなるよ」先生のその一言が心の中の焦りを消していく様だった。

最終電車に間に合うように玄関を出ると、表通りまで続く道を満月が照らしていた。



岡本教授、御家族の皆様ありがとうございました。

学友会本部

模範行為表彰

平成六年度活動実績評価
OIU学友会は、平成六年度の活動実績が評価され、大賞学則第四十一条に定める表彰規定によって、模範行為者(団体)として表彰されることとなった。

表彰事由は、第一に、昨年春から学友会が中心となって実施してきた通学路の清掃運動(クリーンキャンペーン)。第二に、秋期大学祭(十一月実施)で地域密着を掲げ、フリーマーケットなど地域住民の方々の交流企画を実施し、広く本学の名を知らしめ

大学祭を成功に納めたこと。第三に、大学が本年度から新入生を対象としたオリエンテーションとして、四月に実施されたフレッシュマンキャンプでの学友会の協力など、学生自治会として大学づくりの一翼を担う幅広い課外活動

が評価された。学友会本部では、これからも内外に誇れる伝統や校風を築いていけるよう活動していきたいと決意を新たにしました。また、二月末には、各クラブの代表者が一同に会し、来年度の行事予定などについて審議するリーダーズ・トレーニングが行われ、さらなる活動内容の充実に向けて始動していく。

OIU学友会
海外留学・研修者対象とした
研修補助費導入へ
国際交流活性化に向けて

OIUでは、開学初年度から海外の大学と積極的に交流協定を進めている。現在、本学との海外提携校は、合衆国カナダ、メキシコ、香港、台湾と世界各国の十校に及び、大学全体で国際化に対応していく動きが活発化している。毎年、短期留学や海外研修に参加する学生も増え、平成六年度には年間約百名程の学生が参加した。

このような動きの中で、学友会では、短期留学や研修旅行に参加する学生を対象に、費用の補助を目的とした「研修補助費(仮称)」交付について検討を始めている。学友会では、本学での国際交流の活性化の一助となればと、平成七年度より試験的に実施することを決定した。

ぶらり散歩道

～王仁墓・王仁公園～



「待ち時間の長い踏切を抜ける」と坂道であった。小説の冒頭文にするには何の変哲もない長尾台の登り坂は、郊外型の住宅地と商店街に続き、十五分ほどで登り切るその頂上には緑に囲まれた

大阪国際大学がそびえ建っている。けれど、そんなありきたりな駅からの通学路も、坂道の中腹で少し脇道にそれると、意外な旧跡が顔を覗かせる。「大阪府史跡王仁(わに)墓」。四世紀に応神天皇の招きにより朝鮮半島の百濟から「論語」「千字文」を携え渡来したとされる王仁は、日本文化の始祖として歴史の教科書にも登場し広く世に知られている。しかし、その王仁が枚方市のはずれの長尾台に葬られていることを知る人は少ないであろう。

享保十六年(一七三一年)京都の儒学者並川五一郎が、

文獻をもとに現在の墓中央の自然石を王仁の墓と考証し、領主久貝因幡守に進言した後「博士王仁墓」と刻んだ墓碑を建立したことにより、王仁の墓は日の目を見ることとなった。

現在では、墓の周辺は区画され、中には休憩場や通常のものに加え車椅子の方が利用できるトイレも備えている。清掃も行き届いており、木々では珍しい野鳥がさえずっている。そんな閑静な住宅地の一角で、王仁は眠っている。大学の付近には他にもいろいろの施設がある。王仁墓の前の坂道を下るとすぐに巨大な公園が見えてくる。「王仁公園」がそれである。

市民の健康的な生活のために昭和四十六年四月に総工費約五億円をかけて造られた王仁公園は、総面積が九万五千平方メートルあり、公園内にはテニスコートや野球場などのスポーツ施設を多く備えている。夏になると開かれる収容人員二千五百人の市民プールは、五十メートルの公認プールに加え、流水プールなどもあり、昨年の夏に関西ウォーカーに掲載された話題になった。また、日本庭園もあり、季節ごとに桜や紅葉が見事に彩っている。

昨今、学内の課外活動に携わらず、自宅と大学を往復する毎日を送っている学生が多い。大阪国際大学の周辺には通学路からでは見えない隠れた穴場が数多くある。今度、坂道の途中で立ち止まったなら、ぶらりと散歩してみたらどうだろうか。



対象規模や補助金額については、来年度の参加見込者等の状況によって調整していく予定。先だって実施したアンケート結果でも、補助金交付への期待度は高く、今後さらに学内に留学や研修を希望する学生が増えそうだ。



大阪国際女子大学 / 大阪国際女子

短期大学

学友会

このページの文&構成
学友会 会長 長江亜矢

学友会って…?

こんにちは！学友会です。学報「GLOBAL MIND」にはお初の登場。広報室の方から、突然、お話しがあり、学友会を紹介してもよい、とのこと。早速、学友会とはなんぞや、を御紹介しましょう。まず、大学における位置づけですが、学友会は大学に承認された課外活動団体です。先輩がいなかったので(設立委員会はありましたが…)、引き継ぎが無く、戸惑いの中、右も左も上も下も分からない状態で、学友会は生まれました。設立されてから2年目、もうすぐ3年になります。初年度に比べて活動内容も幅広く充実してようやく軌道に乗り始めたのは、つい最近のこと。手探りで始まった活動にも少し余裕がで、確実な道を一歩ずつ踏み出しています。学友会の基本は、「全学生が大学生活をより楽しく、有意義に過ごせるようにサポートする」ことで、「学生」という貴重な時間を、遊んで過ごすばかりではなく、「学生時代にしかできないことをしよう」と呼びかけています。

活動内容は…?

実際の活動内容は、優花祭(大学祭)や体育祭などの定番行事ばかりではなく、大阪国際女子大学・短期大学のカラーが出せるように、イベントの代表である優花祭ではタレントによる楽しいトークショー、野外ステージをふんだんに使ったゲームやカラオケなど。



参加者全員が楽しめるよう工夫し、またオリジナルの体育祭は、国際大学の学生を招待しての交流目的だったり…、と他大学ではとても思いつかない楽しい企画を考えています。

冬のイベントには、学友会設立記念として企画したスキー講習会。毎年2月に行い、4泊5日でインストラクター付き、しかも低料金にて楽しめるイベントです。恒例行事として今年も実行しますが、講習会とは名ばかりで、修学旅行の延長線上にあり、規制・規律抜きの楽しいツアーです。学科や学年の壁を越えた友達を作ること、また学生の自主性を尊重し、大学生らしく行動することを目的としています。さらに、楽しんでばかりのイベント企画だけではなく、真面目に将来を考えられるよう、気持ちを新たに入学してくる学生や今を輝く在学生を対象に、更にやる気を伸ばせるイベントも企画しています。ただ、だらだらと無駄な時間を過ごすのではなく、何かをする、何かになる、という自分らしい目標を持つためのキッカケになることを望むイベントです。とにかく、学生全員のメリットを基本に活動している学友会。すこ〜し分かっていただけましたでしょうか

どんなところ?



『混ぜるな、危険』本部役員紹介

このような新奇的な企画を考える人達は一体何物!?!と、言うことで本部役員をご紹介します。役員は現在、実質6名。もちろんとした団体で、派手な仕事からじみい〜な仕事までフレッシュにも負けずにこなしています。何しろ、この人数ですので、一人にかかるウェイトが冗談にも笑えないほど大きく、毎日忙しく活動しているのに、時には昼食さえも取れないほど。大学祭などのイベント前には夜10時を過ぎてから大学の門をくぐったり、なんていうのも…。こんな状況下で活動しているのですから、知らず知らずに責任感や積極性が養われるのは当然のこと。それだけではなく、役員は、学科学年関係なく集まって同じ仕事をしているので、それを通じて自分の適性や意外性を発見することがあり、将来を本気で考えはじめるようになります。さらに、『自分』というものを発見するので、学友会室の中はとて個性豊か。一人一人がそれぞれ、『いい味』出していて『混ぜるな、危険』の信号も。また、カウンター越しで同い年の学生に対応したり、教職員の方々の意見や助言を頂いたりするので、人との接し方を経験から学び、お互いに情報を提供をしあい、意見交換もするので、視野が広がり、知識もその分多くなります。もちろん、普通の学生にはできない経験や充実感を誰よりも深く味わうことができるのは言うまでもありません。そして、何よりもうれしいのは、「役員」という場から学科学年の違う学生と友達になるチャンスを得ること、そして、激しい討論の末、さらに深まる友情。忙しくても、何故か学友会室に足が向くのは、そのせいでしょう…ねえ。



学友会新聞『藍碧』創刊!

『藍碧』と書いて「ふる〜す」と読む

平成6年度新企画として、学友会新聞『藍碧(らんぺき)』が創刊されました!!これは大阪国際女子大学・短期大学に通う学生全員に配布される、学友会オリジナルの新聞…、というよりも情報雑誌です。主に学友会活動を掲載して、イベントについて広く知ってもらおうと作った新聞です。『藍碧』なんて堅い名前だと思ってしまうが、これにはふか〜い歴史があるのです。この場をお借りしてちょっと紹介しましょう。

新聞作成は平成6年度の学友会活動が始まって、一番最初に手掛けた仕事でした。まず、内容。「大学祭載せるでしょ〜、体育祭でしょ〜、学科のことも載せたいね。」などうんちゃらうんちゃら話して、ページ数が決まりました。ページ数が決まっても、普通の新聞のようにしたら私たちのカラーが出ない。ノートサイズで持ち運び便利がいいね、なんか工夫しなきゃね。と言うことから、今の形が生まれます。最後に関門として残ったのが、新聞名でした。SPICE、Doors、…など色々候補は挙がり、SPICEが一番有力でした。そこでSPICEで起案書を挙げたのですが、なんとそれにはとんでもない意味が含まれていたのです。国際女子に通って、英語を勉強しているのになんたる失態!!特に女子大だから、これはとりあえずまずいやら〜、と言う訳で却下(意味が知りたければ英和辞典を引くべし)。そして第2案…、と本来はなるところですが、いくら国際化といっても英語ばかり使ってもね〜、なんて意見が出たので、シブク

漢字路線を走ってみることに。この新聞は私会長の長江亜矢と総務長の山田典枝の2人っきりで作っているものですから、2人の好きな文字をくっつけてみました。典枝が『藍』、私が『碧』。2つの青から『ふる〜す』ってどう?てな感じ。ここまで決めて、初めて国語辞典を引くと、なんと私たちのオリジナルだと思っていた『藍碧』の熟語が載っているではありませんか。な〜んて、無知な私たち。熟語の意味は限りなく緑に近い青という色の“あおみどり”。これではあんまり意味が無いな。では、「藍は青よりいで、藍よりも青し」から藍、「光り輝く原石」から碧。2つをつなげて「先生よりも大きく羽ばたいて行ける無限の可能性を秘めた私たち(玉)」と言う意味ではどうだ。なかなか立派な意味になったんじゃない? いけるんじゃない? こうして学友会新聞の名前が決まったのでした。記念すべき第1号は10月に発行され、「祝発行」と題し、学長三木先生から言葉を頂戴したり、大学祭情報、クラブ紹介、学科紹介など内容も盛りだくさん。なんとか形になったから良かったものの、私と典枝の夏休みは暑さとともに消え去ったのです。そして、私たちの冬休みが消えた第2号は大学祭&体育祭の収支決算、クラブ、スキー講習会など。

次々と新しい情報を入れて、発行して行く予定ですので、皆さんどんどん読んでください。また、新聞と一緒に作ってくれる学生を募集します。よろしくお願ひします。(亜矢)

OIUW&OICW 学生自慢

北海道一周の貧乏旅行

はにっ泥目横頃走湯呂にで無るラ1も 毎ハ自スっは発旅海海
な比た水に風まっには乗自いトイハき 泊日ブ転た全と行道道昨
かべ。で雨がでた行なせ転とイダウれまがニ車でので、ははを年の
つれし全は強宿くくくて車きレ1いる充んが寝で行時三初自の
たばか身入くは。てもではがハとと実グ動た、き計度め転夏
。しがなるな見も警当ら行近あウかはこしのかり宿当回目てで友
た、ずしかつあ報たつつくれスユ言るで連な、がたりでだで友
い今ぶ、なかつのりたたのばは1えはいはは見りだあだけ一達と
しま濡車からた中前りりこい、'スな、た、だなぐつばけるど周
たでれが進な、'でし、'ンい使用ホイ世、'たつたれたかた決、'し二
このにはまい夜百、'たバビ方用スラ世、'たたたらため室自た人
と経もねなし八km皆、'イニでで、'けりりずりて蘭転。で
で験なたい、'時程銭風クま、'き、'と、'バだ後出車北北



▲ 富良野ワイン工場にて

の妻日つくと走会1室口っ出
マを本てれれしっに戸マた会旅
マ残一くたたてた礼湖湖関う、
チし周れおてく、文でて学、
ヤて中たじのれカ島会偶の一本
リ旅のおいウたニでつ然チ昨当
ダしチばさニラと会た会ヤ年の
1てヤあんをイビい甲いりの
さいりさ、'食ダ1、'南、'ダ春ろ
んるダン背べ1ル知の今1下ん
と大1、'中ささんを床ラ年に関な
北学さ只をせん御でイの、'で人
海生ん、'今洗て、'馳もダ春サと

うくんいてた報対友しは、の道
をれな旅い。の裏達て終今数には
。た冒をるそ中切のこわ回だは
こ險さ。しでもらおれつでけい
と心せ掃でもな陰たた私るん
にのてる、'いでの、'いでの、
心あく日両霧。'あは、'今ちん
かるれも親の彼る、'まのな人
ら私た決に中女。'高で自旅が
あにこめもでだ彼校無転あて
り育とて感もか女時車あて
うがて、'い謝走らは代に旅る、
めとてこなしれ警絶の旅行。そ

コミュニケーション学科
3年生 梅田 育子

門真レンコンピック 泥んこの国際交流

OIUW/CW 留学生ら参加



泥んこの畑で苦心しながらレンコンを掘り出す参加者たち

門真の特産物レンコンを通して留学生らと交流する恒例イベントが、9月25日に行われた。

門真青年会議所主催で、女子大・短大国際交流クラブも協力。名称は前回が「レンコンペンション」だったのに対し、今回はもって体を動かそうと「レンコンピック」と名付け、相撲大会なども催した。

門真市立テニスコート北側のレンコン畑には、女子大・短大の外国人科目等履修生を含む約50人の留学生と一般市民が集まり、手足を泥んこにしながレンコン掘り。レンコン料理も留学生には評判がよく、楽しい1日を過ごした。

た。「今年是不景気でお中元が少なくバザーに出すものも少ない」という声が聞かれる中、各家庭に呼びかけて持ち寄られたのは約1000点、電車通学の生徒は通勤ラッシュにもまれながら重い荷物を運び続けた。売上げ金は、生徒会会長小野佳代子さん(3年)、副会長織田幸子さん(同)、2年C組代表 坂口洋子さん、茂原美絵さんの4生徒と生徒会顧問中村哲也教諭が届けた。

同高校生徒会では、文化祭では毎年バザーを行っており、収益は生徒会の運営に活用してきたが、'92年は雲仙・普賢岳、'93年は北海道奥尻島の被災者へ、それぞれ売上げの一部を送っている。

中学もWWFに寄付 遊牧民と触れ合い、広がる世界観

OIUW 人間科学部

3学生、パミール高原へ

人間科学部学生3人が昨年夏、民族学講義に触発されて中央アジアのパミール高原へ。遊牧民との触れ合いは、彼女らの世界観をいっきに広めたよ



パミール高原で子供たちと。右から2番目が鶴さん

のなにあさわしい。トラックに乗って、どこまでも広がる高原の奥地にむかって進むと、いくつもの集落に出会う。藤木高嶺先生の民族学の講義で

学んだ「秘境の民キルギス族」で、ある。パオに住み、羊の肉を主食とする遊牧民だ。彼らは放牧をしたり、はた織りをしたりと自給自足の生活を営んでいる。何もかもが、私たちの生活と異なるのだが、キルギス族の人々はちよつぱりシャイで親切だった。宗教も生活も自然環境も全く違う世界に触れ、さまざまな生き方があるのだということを感じた。世界は本当に広いのだと実感した。

英国のクリスマスを楽しむ OIUWで学生、留学生や教職員65人 英国ダーラム大学友の会と共に、英国の伝統的なクリスマス

う、という「M21懇談会」が昨秋発足、これまでに2回開かれた。メンバーは、女子大・短大友会から会長、副会長、会計、大学祭実行委員長4人、同窓会から2人、科目等履修生1人、事務局3人の計10人の女性に、三木学長

文化祭バザー売上げ金 ルワンダ難民へ 大和山高生徒会

大和田高校では、昨秋の文化祭(9月24日・25日)で行った生徒会バザーの売上げ金312,060円全額を「ルワンダ難民

義援金」として、11月8日、日本赤十字社大阪府支部(中央区大手前)へ届けた。生徒たちは、マスキなどでルワンダ難民の惨状を知り、特に子供たちの助けに少しでもなればという強い思いを込めて、バザーに取り組んだ。

生徒会役員6人とバザー担当の普通コース2年C組の46人は、7月のはじめ頃から準備を始め

全校生徒の思いが込められた売上げ金を手に、日本赤十字社へ出発の準備をする生徒たちと中村教諭(11/8、13時 高校応接室にて)

も前の学生実習で、石油から得られるベンゼンからニトロベンゼン・アニリンと反応を進めて解熱剤であるアセチルサリチル酸を作った得意になっていたころの記憶が蘇った。当時は有機合成化学の著しい発達と共に石油産業の興隆によって石油から作れないものはないと豪語し未来はばら色であったのである。

平成9年に大阪で開かれる「なみはや国体」の主会場となる大阪府立門真スポーツセンター(仮称、門真市三ツ島)の銀屋根ドームがこのほど姿を現わし、大和田キャンパスからも望めるようになった。国体はもちろん、国際的・全国規模のスポーツ大会場となるだけに、完成が待ち遠しい。

人収容。「なみはや国体」夏季大会の開会式や競泳、飛び込みなどの会場になる。夏季は国際公認の50m競泳プールや飛び込みのプールを設け、シンクロナイ

柴山教授に山下記念研究賞 国際大経営情報学部柴山守教授が、論文「ビデオによる古文書の効率的画像入力法と自動接続処理」で、平成6年度山下記念研究賞を受賞、9月28日、社団法人情報処理学会より表彰を受けた。

エッセー 限りなく女に近い男

大阪国際女子短期大学教授 谷口 正子

近年、「女らしい男」や「男っぽい女」が増えている。私はこの状況をむしろ好ましいものと受け止めている。それはもう趣味の問題であるから本人達が好きなようにやってくれば良いのであって従来の社会の規範にとられる必要はまるでない。

原因は何か。それはふだん我々が何げなく使用している石油を原料とする夥しい数の有機合成化合物に含まれている物質である。合成洗剤、農薬、またプラスチック製品などからその成分の一部が解け出

し、土壌、河川、海を汚染し、それらのあるものは女性ホルモン様物質として作用している可能性が示されたのである。このまま汚染が継続すれば早晩人類は、他の動物をも巻き込んで絶滅の道を歩む事になる。

先日母校の大学で出身学部の40周年記念講演会が開催された。講演を聴きながら30年



谷口 正子

キャンパス周辺散歩

平成9年に大阪で開かれる「なみはや国体」の主会場となる大阪府立門真スポーツセンター(仮称、門真市三ツ島)の銀屋根ドームがこのほど姿を現わし、大和田キャンパスからも望めるようになった。国体はもちろん、国際的・全国規模のスポーツ大会場となるだけに、完成が待ち遠しい。

府立門真スポーツセンター(仮称) 「なみはや国体」の主会場 姿みせた巨大ドーム



ドーム状のメインアリーナ大屋根

敷地4万5千800平方メートルに鉄筋コンクリート造り地上3階地下1階のスポーツセンターで、平成5年11月からメインアリーナのほかサブプール、サブアリーナ、トレーニング室、レストランなどの建設が進められている。

根を組み立てて、油圧ジャッキで押し上げる世界的にも珍しい工法が採られて話題を呼んだ。平成8年度の完成に向けて建設されており、メインアリーナの観客席は固定6千席、最大1万

浅野教授(女子大)に 栄養指導事業功労賞 平成6年度大阪府環境保健関係功労者・優良施設知事表彰式(11月2日、於フェスティバルホール)で、女子大人間科学部人間健康科学科・浅野真智子教授が、栄養指導事業功労賞を受賞した。

柴山教授に山下記念研究賞 国際大経営情報学部柴山守教授が、論文「ビデオによる古文書の効率的画像入力法と自動接続処理」で、平成6年度山下記念研究賞を受賞、9月28日、社団法人情報処理学会より表彰を受けた。



円卓形式で自由に意見を述べ合うメンバーたち(第1回、10月6日)

従来にない盛り上がり キャンパス見学会

OIU・相談ブースも盛況

受験生や保護者等を対象にキャンパスを公開し、直接大学を見てもらう「キャンパス見学会」が10月29日、国際大で行われた。滝井・大和田高校生も専用バスで詰め掛け総入場者数は14人。バラエティに富んだ企画に、従来にない盛り上がりを見せた。

学生ラウンジでは各種の相談ブースが設けられ、入試や学生生活ほか様々な質問に回答。写真増田英夫教授(一般教育等)による英語問題解説講座も盛況で、受講者は真剣な面持ちで解説に聞き入っていた。企画はこのほか施設見学、スタンブラリー、学生会の焼そば屋台、そして留学生参加で行われたもちつき大会があり、入



場者はつきたてのおもち等にニコニコ顔。またこの日はいくつものクラブが活動を行い、入場者は活気あふれるキャンパスを体験した。なお、女子大・短大のキャンパス見学会は9月17日に行われ、約1300人が参加した。

粘り強くチャレンジを

OIU

「氷河期」「土砂降り」と評された平成6年度就職戦線。この厳しい状況をモロに受けて、本学学生の内定率も思うほどのびず。未内定の学生を若干残した結果になった。このしに入つてすでに就職活動を開始している学生たちに、就職担当者はつぎのようにアドバ

イス。厳選採用で始まった平成6年度の就職戦線も、自己PR材料を持たない多くの学生を積み残したまま新しい年を迎えた。2年続きの買い手主導で強気の採用絞り込みを行ったり、応募学生に余りにも遅い内定を出した

就職最前線

「自分探しのススメ

OIU/CW

皆さん卒業後におめでとございます。既に歩む道が決まり、社会人として一歩踏み出すことになった人、一方で、まだお先真っ暗の未内定の方があることを思うと、うれしさも半分と

ます。未内定の方々については、企業からの欠員補充に伴う求人依頼といったチャンスもありますので、くじけることなく、たとえ失敗しても成功するまで挑戦してほしいと思っております。このような現実の中で、早くも短大一回生・大学三回生の就職準備が既に始まっています。学生諸君もが大学・短大を卒業して「良い就職」をしたいと思

被災者の受験に万全

福山、岡山に臨時受験会場

OIU

「一般一次はなんとか、二次は苦戦」——今年度入試を一言で表現するところいうことになろうか。こういう事態をもたらした要因として次の二点あげられる。一つは、関西圏の他大学入試に3月入試が新たに導入されたこと。もう一つは、阪神大震災の影響

関西の私大の場合、一般入試は従来2月前半までの短期決戦であったが、競合する他大学に限っても大阪経済大、大阪商業大、大阪学院大、追手門学院大などが3月入試を導入してきた。なかには、2月入試では3科目試験を実施しながら3月入試では2科目型を採用した大学もあり、苦戦を強いられる結果となった。

ため、学生からのさみだれ的に出る内定辞退に慌てた企業も多く、9月過ぎて粘り強く活動していた学生に追加内定の幸運を齎したりもした。OIU事情4期生もこの就職氷河期から免れず、3月7日現在の内定率は93%と例年になく厳しい状況となった。役員面接で君は経営情報学部だからできるだろうと言われ、本当にパソコンを持って来て試された男子学生もいた。リストラを終えつつある企業の経営戦略は、将来の雇用形態変化への対応を考え大卒者といえども現業採用の考えで求人活動する企業の急増などに現れている。

日本の終身雇用制に裏打ちされた現在の新卒大量採用も、大

見つけることができた」ということではないでしょうか。自分の夢や目標に向かって進み、それを現実化するスタートラインが就職であつて、ここに立って人が「良い就職」をしたと言える。

「良い就職」をするために、まずお願いしたいことは、先輩諸姉が苦闘から学んだに違いないもの、それは「自分探し」を始めるのは早いほうがいいということ。自分がやりたいことはなんだろうか、という自問自答です。この目標をにらんで必要な能力を磨き、自分の可能性を膨らませていく。その延長線上に、職業観もはつきりしてくるに違いない。

平成7年度入試日程

選考種別	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期間
二次	平成7年2月10日(金)～2月20日(月)	2月27日(月)	3月2日(木)	3月6日(月)～3月10日(金)
一般入試	一次*(1) 平成7年1月6日(金)～1月25日(火)	政経学部 2月6日(月) 経営情報学部 2月7日(火)	2月17日(金)	2月20日(月)～2月27日(月)
一般入試	二次*(2) 平成7年2月20日(月)～3月3日(金)	政経学部 3月13日(月) 経営情報学部 3月14日(火)	3月23日(木)	3月24日(金)～3月28日(火)
外国人学部留学生二次募集	平成7年2月20日(月)～3月3日(金)	3月13日(月)	3月23日(木)	3月24日(金)～3月28日(火)

選考種別	学 科	出 願 期 間	選考日	合格発表日	入学手続期間
帰国子女入学選考	コミュニケーション学科 人間健康科学科	平成7年1月9日(月)～1月23日(月)	1月30日(月)	2月10日(金)	2月13日(月)～2月23日(木)
一般入学選考(I期)*(1)	コミュニケーション学科 人間健康科学科	平成7年2月8日(火)～2月21日(火)	3月1日(木)	3月10日(金)	3月14日(火)～3月23日(木)
一般入学選考(II期)*(2)	コミュニケーション学科 人間健康科学科	平成7年2月8日(火)～2月21日(火)	3月1日(木)	3月10日(金)	3月14日(火)～3月23日(木)
編入学試験	コミュニケーション学科 人間健康科学科	平成7年2月8日(火)～2月21日(火)	3月1日(木)	3月10日(金)	3月14日(火)～3月23日(木)

選考種別	学 科	出 願 期 間	選考日	合格発表日	入学手続期間
帰国子女入学選考	全 学 科	平成7年1月9日(月)～1月23日(月)	1月30日(月)	2月10日(金)	2月13日(月)～2月23日(木)
一般入学選考*(1)	家政科 英語科 幼児教育科 国際文化科	平成7年1月9日(月)～1月23日(月)	1月31日(火) 2月1日(木)	2月10日(金)	2月13日(月)～2月23日(木)
特別入試*(3)	全 学 科	平成7年2月17日(金)までに連絡分受付	3月1日(木)	3月10日(金)	3月14日(火)～3月23日(木)

出 願 期 間	選 考 日	合格発表	入学手続期間
大阪国際滝井高等学校 平成7年2月1日(火)～2月7日(火)	2月15日(火)、16日(水)	2月20日(月)	2月28日(火)～3月1日(木)
大阪国際大和田高等学校 平成7年2月1日(火)～2月7日(火)	2月15日(火)、16日(水)	2月18日(土)	～2月23日(木)
大阪国際大和田中学校	一次 平成7年1月9日(月)～1月20日(金)	2月1日(木)	2月3日(金)～2月7日(火)
	二次 平成7年2月3日(金)～2月7日(火)	2月8日(水)	2月10日(金)～2月14日(火)

*阪神大震災に伴う変更 (1)両大学とも出願を1月27日持ち込み可まで延長。また国際大の神戸会場は中止し福山に臨時会場を設置。女子大・短大は岡山に臨時会場を設置。(2)国際大の神戸会場は中止。両大学とも岡山に臨時会場を設置。(3)地震による被災及びその影響で一般入学選考の出願あるいは受験できなかった方対象。岡上に臨時会場を設置。



JR岡山駅前桃太郎銅像前に集合する女子大一般I期の受験生たち(1月30日)

推薦・一般一次では伸びを見せた志願者数も二次では前年比35%減、トータルでは10%減となった。さらに、いづれも同じとはいえないものの阪神大震災の影響も見逃せない。本学では、神戸会場を新たに設置し、兵庫県およびその周辺の学校訪問、渉外活動に力を注いできただけに、入試に限って言えば、この大震災は本学にも少なからぬ痛手を与えたといえよう。しかし、神戸会場の使用不能

短大、被災者に特別入試

OIU/CW

95年度一般入試をふり返ってこの度の阪神・淡路大震災で被災された皆様方に謹んでお見舞い申し上げます。今回の阪神・淡路大震災は一般入試受付期間中(1月9日～1月23日)の1月17日に発生しました。このことで当大学において緊急に入試実行対策特別会議を設置し、以下の対応をいたしました。

○出願受付期間の延長
○地方臨時試験会場(岡山市)の設置
○震災の影響を被った受験生に対し短大特別入試の実施(本学と岡山市)
○災害により出願期間内に書類の提出が困難な場合の別途対応
○地震による被災及びその影響で、一般入学選考I期の出願手続を完了しながら受験できなかった方で、一般入学選考II期の受験を希望する人に対し検定料と出願書類の振替
○被災地受験者から受験不能の申し出があつた場合、検定料返還の措置(検定料納付者)
このような状況下で今年度の大学一般入試(I・II期)、短大一般入試及び特別入試を実施しました。特に大学一般I期・短大一般入学選考において、岡山市で臨時試験会場を設けたことにより、大学80名、短大86名もの受験者があり、この震災により影響を被つた受験生がいかに多かつたか、あらためて実感した次第です。
一般入試志願者数は、大学昨年比6%減、短大37%減(特別入試含む)と大変厳しい結果となりました。
大阪国際女子大学・短期大学
入試課長 松山哲也

チャンパス REPORT

ゴール1式の寄贈受ける

OIUウエッジ部への昇格嬉しい

国際大のラグビー部は、平成3年にサークル発足。5年7月に部に昇格してからも設備の足りない中、練習を続けてきたが、部昇格を祝い、部員たちへ応援の気持ちを含めて昨年8月、ラグビーゴール1式が寄贈された。寄付をして下さったのは、馬場満願園(学生課係員)の大学時代の友人の父が経営する(株)岡本商会。同部は現在リーグ入りを申請中で、今年もさらに実力アップを期待したい。



奇贈された新しいゴールに集合の部員たち

関西1部でみごと初優勝

ソフトボール部、強豪5大学を圧倒

OIUW CW



全勝で初優勝した喜びを学長に報告

女子大・短大のソフトボール部が、第26回秋季関西学生1部リーグ戦大会(9月25日～10月10日)で初優勝を果たした。

関西運動記者クラブから表彰

滝井高バレー部

滝井高バレーボール部は、昨年の「春の高校バレー」全国制覇の功績で、関西運動記者クラブのバレーボール分科会平成6年度表彰受賞者に選ばれ、12月20日、表彰を受けた。

興味をそそるものだった。出場者全員に参加賞が送られ、またゲスト・ジャッジのジョン・スミス氏(大正・天王寺高AET)から、講評と入賞者6名の表彰が行なわれた。

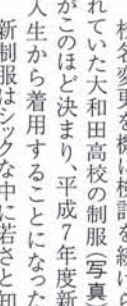
出場者は次の通り。(○印が入賞者)
1年1組 ○酒井美香 ○杉本東音
2年2組 ○前田あゆみ ○平井香
2年1組 ○大谷晃子 ○大坪桂子
3年2組 ○永田充代
3年1組 ○朱音

中学は英語暗唱大会

また、11月24日には、大和田中学で第2回英語暗唱大会(2年生の部)が行われ、56人全員が劇や暗唱を発表した。

大和田高の新制服

今年の新入生から



校名変更を機に検討が続けられていた大和田高校の制服(写真)が、このほど決まり、平成7年度新入生から着用することになった。

盛り上がったOIU大学祭

国際大では、11月4日から6日までの3日間、第7回秋期大学祭が開催された。

スカート。白のブラウスとタイ、ベストを合わせる。夏服は黄色のベストと淡いグレー(チェック)のスカーツ。デザインは服飾デザインナール宮本由利子さんによる。靴は濃茶色。

OG 活躍しています

採用は地元からという方針があつて、あきらかに増えています。OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。

FMもりぐちのDJとして活躍

短大英語科卒 長崎美令さん

OG 活躍しています

OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。

大阪国際学園サテライト

国際関係の共同研究などで活用

都心の「学園分室」として幅広い活用が望まれている「大阪国際学園サテライト」。機能のフル稼働とまではいかないが、学内外の利用も相次いでおり、勉強会なども開かれている。

- 利用日時
平日(月・金)：10:00～19:00
土・日：10:00～15:00(4名以上)
上のグループにてご利用下さい。
- 休室日：祝日・年末年始(土・日)の利用予約のない場合も、休室させていただきます。
- 時間外のご利用については、特別催しなどの場合、1時間延長しますので、ご相談下さい。
- 上記のご利用日は、利用状況により変更いたします。
- 料金
学生の皆さんおよび学内諸団体ご利用の場合は無料
問い合せ先
大阪国際学園サテライト
TEL 06-2411-5314
(株)オーアイコーポレーション
(OIC) 担当 木村
- 備考
●貸切使用
●貸切使用する場合、他の人が使用できなくなるため、貸切料金を収受させていただきます。
●予約
●貸切料金は1時間3,000円(10名以上)です。
●貸切料金は1時間3,000円(10名以上)です。

OG 活躍しています

採用は地元からという方針があつて、あきらかに増えています。OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。

OG 活躍しています

採用は地元からという方針があつて、あきらかに増えています。OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。

OG 活躍しています

採用は地元からという方針があつて、あきらかに増えています。OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。

OG 活躍しています

採用は地元からという方針があつて、あきらかに増えています。OGは大阪市内在住。ただ通学している短大が守口にあるという点で、OGも守口には通学してました。